

# 株式会社 リボーン

## —上越地域で初めて子育てサポート企業として「くるみん」マークを取得—

平成17年4月より、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される環境整備を進めるため、次世代育成支援対策推進法が施行されました。

この法律に基づき、事業主は、労働者が仕事と子育てを両立できる雇用環境を整備し、次世代育成支援対策を実施するため「一般事業主行動計画」を策定し、その旨を都道府県労働局長に届け出ることとされています（労働者が100人以下の企業は努力義務）。

また、策定した行動計画を実施し、その計画目標を達成する等、一定の要件を満たす場合は、申請により「子育てサポート企業」として都道府県労働局長の認定を受けることができます。

このたび、新潟労働局（局長 大崎眞一郎）では新潟県内では10番目、上越地域では初めての認定として、株式会社リボーンを認定しました。

引き続き新潟労働局では、各企業等の次世代育成支援対策の取組を支援していきます。

### 次世代認定マーク「くるみん」



株式会社 リボーン (上越市)

業 種 福祉事業  
労働者数 402人



<計画期間>

平成21年6月1日～平成24年6月30日

<取組内容>

- ① 仕事と子育ての両立に関する社内制度の問合せ・相談・情報交換等に対応する子育てサポート窓口「あぶあぶの会」を創設、運営した。
- ② 計画期間内に男性の育児休業実績1人を達成し、女性の育児休業取得率80%以上を維持した。
- ③ 残業削減の意識改革を図るために、残業の考え方について整理を行った。  
また、年次有給休暇を取得しやすい環境を作る一環として、パート社員専用の就業規則を作成し、制度の周知に役立てた。
- ④ 地域の若者の仕事への理解と雇用への道作りを応援するために、中学生の職場体験受入れやテクノスクールの委託訓練に積極的に協力した。